

次期戦闘機共同開発の調整機関設置条約採決に抗議！

「死の商人国家」に墮落するな！緊急行動

6月5日（水） 12時～12時30分

参議院議員会館前

岸田政権は自公12人の密室協議を経て、日英伊で共同開発する次期戦闘機の完成時に第3国輸出も認めるとの閣議決定を3月26日に行いました。

国会での議論や主権者を無視しての、国是であった「武器輸出を慎む国」「国際紛争を助長しない国」からの大転換の強行です。

これに基づき、「グローバル戦闘航空プログラム（GCAP）政府間機関（GIGO）の設置に関する条約」の承認案が、衆議院ではわずか4時間半の審議時間で5月14日にスピード採決、参議院でも6時間半の審議で6月4日に委員会採決があり、翌6月5日の午前10時過ぎに本会議採決されます。

かつて英伊などが共同開発した戦闘機ユーロファイターがサウジアラビアに輸出され、イエメンへの無差別空爆に使用されました。共同開発そのものを抜本的に見直すべきです。

3月16・17日の朝日新聞の世論調査では、反対が45%で賛成の40%を上回っており、主権者の同意は得られていません。

衆議院での抗議に続き、4団体の呼びかけで短時間ですが抗議の声をあげます。ご参集ください。

〈呼びかけ〉 STOP 大軍拡アクション（090-6185-4407）

ふえみん婦人民主クラブ（03-3402-3244）

平和をつくり出す宗教者ネット（090-1853-1446）

STOP 改憲・北区の会（090-1266-8645）